

令和8年度 高等学校「国語」パフォーマンス課題実践研修（古文） 実施要項

- 1 目的 国語科における思考力、判断力、表現力等を育成するための指導と評価の工夫について理解を深め、授業力の向上を図る。
- 2 対象 高等学校及び支援学校（高等部）の教員

募集人数 30名

3 日時等

回	日時	主題等	講師等
1	7月23日（木） 14:00～17:00	思考力、判断力、表現力等の育成をめざした 古文のパフォーマンス課題 〔講義・協議・実践発表・演習〕	大阪府教育センター 指導主事等 府立学校教員等

- 4 会場 大阪府教育センター（大阪市住吉区苅田4丁目13番23号 電話06-6692-1882）

Osaka Metro 御堂筋線「あびこ」駅下車、東北東へ約700m
JR 阪和線「我孫子町」駅下車、東へ約1,400m
近鉄南大阪線「矢田」駅下車、西南西へ約1,700m

- 5 その他
- （1）受付は30分前から。
 - （2）来所時には、所属名・名前が入った名札を着用すること。
 - （3）大阪府教育センターに、自家用自動車・バイク等の駐車はできません。
 - （4）（受講決定後～当日）Plantで、事前連絡や課題等がないか確認すること。
- 6 担当室 高等学校教育推進室

令和8年度 高等学校「国語」パフォーマンス課題実践研修（古文） シラバス

1 目的

国語科における思考力、判断力、表現力等を育成するための指導と評価の工夫について理解を深め、授業力の向上を図る。

2 大阪府教員等育成指標の対象項目

OSAKA 教職 スタンダード	共通の指標														
	I			II			III			IV			V		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
第4期															
第3期															
第2期										○	○	○			
第1期										○	○	○			
第0期															

3 研修の主題とねらい等

回	主題	ねらい	内容	準備物・事前課題
1	思考力、判断力、表現力等の育成をめざした古文のパフォーマンス課題	国語科における思考力、判断力、表現力等を育成するための指導と評価の工夫について理解を深めるとともに、今後の授業の見通しを持つ。	<ul style="list-style-type: none"> ・講義、協議、実践発表を通して、思考力、判断力、表現力等を育成する古文の授業づくりについて学ぶ。 ・古文のパフォーマンス課題作成演習を通して、古文の授業における思考力、判断力、表現力等を育成するための指導と評価の工夫について学び、自身の実践にどのように生かすかを考える。 	準備物 <ul style="list-style-type: none"> ・今まで担当してきた古文の授業において扱った教科書又は副読本 ・今まで担当してきた古文の授業において作成したワークシート等 ・生徒の成果物等 ※受講者間で共有可能なもの。